西山地区

コミュニティ協議会だより

発行：西山地区コミュニティ協議会
会長　宮野藏郎
平成 27 年４月９日発行
薩摩川内市下甑町瀬々野浦 1194
TEL　09969-5-0122
FAX　09969-5-0355

４月の予定

１２日　県会議員選挙
１３日　まちづくり懇話会　15:00～鹿島
２０日 ┐48 地区コミュニティ主事連絡会
２１日 ┘
１９日　地区内清掃
１９日　コミュニティ協議会定期総会 9:00
２５日　下甑北分団瀬々野浦部車庫詰め所
開所式及び落成祝賀会

西山地区コミュニティ協議会
定期総会について

左記のとおり平成二十七年度定期総会を開催します。皆様の多数の参加をお願いいたします。

記

日時　四月十九日(日曜日)
午前九時開始
場所　地区コミニ階大会議室
議題
1・平成二十六年度事業報告
2・〃決算報告並びに監査報告
3・平成二十七年度事業計画
4・〃予算
5・役員改選
6・その他

以上

なお総会終了後引き続きテレビ共聴組合の総会をおこないます。

３月１１日(日曜日)お別れ歩こう会がおこなわれました。

参加者は３５名、堅石(たていし)へは、始めての人も何人かいました。最後の歩こう会ということで、興味を駆り立てられたようでした。

昼は集落に帰り昼ごはんとなりました。健児団より差し入れなどのふるまいがあり、楽しい一日となりました。ところで健児団の対象者は今年２名でしたが２７年度は１名となるところから西山健児団は本年をもって解散です。

３月２６日
高齢者クラブの花いっぱい運動
時間前から張り切っておられる高齢者の皆さん。
一年間ありがとうございました。

第８回役員・事業推進委員合同定例会

３月２６日、表題の会議が行われた。出席者は２３人中１８名。審議内容は以下のとおり

１、　任期満了に伴う役員改正について

三役の公募をおこなう。４月１日に開始し、４月７日(午前９時から１２時まで)コミュニティ協議会で受付をおこなう。

２、定期総会開催

４月１９日(日)９時開会

場所：コミュニティ協議会２Ｆ

３、防災サポーターに以下の３名を選出した。

宮野武矩・大谷幸夫・中村シズエ

４．運動会について

本年も九州情報大学より運動会の手伝いをしたいとの打診があった。地区コミはこの申し出を快く了承した。

５、消防所落成に伴う餅投げ費用部分をコミュニティで受け持つことを承認した。

その他　地区コミの主事を公募したが、応募者がなく、就任希望者が出るまで現主事があたる。

下甑北分団瀬々野浦部車庫詰所開所式及び落成祝賀会について

表記詰め所が完成し、去る４月５日に鍵の引渡しが行われた。

４月２５日(土)

開所式(現地)１１時

３０分開始。ひきつづき餅投げが、おこなわれる。

落成祝賀会は場所をコミュニティセンターに移しおこなわれる。

樽入れもあるとのこと。

今まで２箇所に分散していた車庫詰め所が一箇所にまとまりこれからの効率のよさが予想されます。みなさん、この行事に参加しましょう。みんなで喜びを分かち合いましょう。

平成２７年３月１６日甑島が国定公園に指定されました。

このことを記念した式典が３月２８日に本土・上甑・下甑(鹿島)の３箇所でおこなわれ長浜地区コミで、映像受信による除幕式の紹介がおこなわれました。川内会場では、青瀬ヤンハや里地区のゴッタンによる演奏などがおこなわれました。

シリーズ「瀬々野浦の石」６

手かけ石

大内浦―手かけ石―堅石はその昔、道がつながっていたらしい。

手かけ石から少し頂上に行ったところに風呂釜らしきものを見つけた。断定は出来ないが道はあったのかもしれない。

面白い話が残っている。このあたりは集落から遠く往復に時間がかかるため、農繁期には泊り込んでの農作業が続いた。

ある日この道のそばにある山小屋を訪れた人に、山小屋の主が「ゆうべ村で誰かが亡くなったか」と聞いたらしい。「いや夕べ、子供たちがにぎやかに堅石の方向へ移動していったのでな」といったとか。集落では子供が亡くなっていた。不思議なことはこの後何度も起こったらしい。あるときは「年寄りが泣きながら上っていった」とかあるときは「足取りのしっかりした人が後を振り返るように上っていった」ことごとく符号があうので人は死んだら魂が大内浦から堅石に行くのではないか。大昔われわれの先祖がこの道を登って定住したのではないか等ささやく人たちもいる。